平成24年度

指定管理者評価シート

1　基本情報

施設名	千葉市ことぶき大学校	指定管理者	千葉市ハーモニープラザ管理運営共同事業体 （社会福祉法人　千葉市社会福祉事業団）
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課	保健福祉局高齢障害部高齢福祉課

2　管理運営の実績

（1）主な実施事業

①指定管理事業

事業名	実施時期	事業の概要
専門講座	全28回	福祉健康学科・美術学科・陶芸学科・園芸学科
地域活動実践講座	全6回	地域活動・ボランティア活動のきっかけを作る講義を実施し、活動の体験の機会を設定するなど、学生の地域活動の推進を図る。
多世代交流講座	（陶芸） 7月23日～27日 （園芸）11月11日	陶芸・園芸を通じて小学校児童と学生が交流を図る。
公開講座	8月23日～31日（全7日）	市内在住の市民を対象に福祉・美術史・近代文学等の講義を実施

（2）利用状況

①学生数　（3月31日）

H24年度 (A)	H23年度 (B)	前年度比 (A)/(B)	H24目標値 (C)	達成率 (A)/(C)
169	155	109.0%	240	70.4%

②定員に対する学生数の割合

H24年度 (a)	H23年度 (b)	対前年度増減 (a)−(b)	H24目標値 (c)	対目標値増減 (a)−(c)
70.4%	64.6%	5.8%	100.0%	−29.6%

※定員数　4学科×2クラス×1クラス30名　＝　240名

（3）収支状況

①収入実績（千円）

	決算額 (A)	計画額 (B)	計画比 (A)/(B)	備考
指定管理委託料	29,417	29,417	100.0%	その他は、前期末支払資金残高
その他	4,607	0	―	
合計	34,024	29,417	115.7%	

②支出実績（千円）

	決算額 (a)	計画額 (b)	計画比 (a)/(b)	備考
人件費	8,308	8,744	95.0%	その他は、経理区分間繰入金支出及び固定資産取得支出（決算額の増額は、前期末支払資金残高収入と同額を支出に含むため）
事務費	4,535	5,364	84.5%	
事業費	13,289	13,487	98.5%	
その他	6,352	1,822	348.6%	
合計	32,484	29,417	110.4%	

③収支実績（千円）

決算額(ｱ) (A)−(a)	計画額(ｲ) (B)−(b)	対計画額増減 (ｱ)−(ｲ)
1,540	0	1,540

（4）指定管理者が行った処分の件数

＜処分の状況＞

処分の種別	処分根拠	件数
使用許可	−	−
使用不許可	−	−
使用の制限	−	−

（5）市への不服申立て

＜件数＞　　0件

＜概要＞

（6）情報公開の状況	＜関連文書の公開状況＞

文書名	公開方法（場所）		
	当該施設	市政情報室	左記以外の方法
基本協定書	○	○	－
年次協定書	○	○	－
事業計画書	○	○	－
事業報告書	○	○	－
計算書類	○	○	－
定款、寄付行為、その他これらに類するもの	○	○	千葉市社会福祉事業団HP

＜文書開示申出の状況＞

申出先	開示	不開示	合計
指定管理者	0　件	0　件	0　件
市政情報室（経由）	0　件	0　件	0　件

※開示決定がなされた事案の概要

※不開示決定がなされた事案の概要

3　利用者ニーズ・満足度等の把握

（1）指定管理者が行ったアンケート調査の結果

①アンケート調査の実施内容	ア　調査方法：平成24年度在校生を対象にアンケート用紙を配布して年3回実施した。 （1回目）6月18日～7月9日、（2回目）11月15日～11月30日、（3回目）平成25年1月30日～2月25日 イ　回答数：配布数　延べ521人　回答数　延べ453人（回答率86.94%） ウ　主な質問項目　（1学期）（1）1学期の授業で印象に残ったもの（2）講義やクラス、各活動に対する感想 （2学期）（1）スポーツレクリエーション大会や大学祭等の学校行事に対する感想（2）地域活動実践講座の夏休み体験活動等について（3）専門講座について （3学期）（1）学生生活の満足度（2）入学後の変化（3）地域活動への参加意欲の変化（4）専門講座の満足度（5）職員の対応
②調査の結果	【2学期】（1）学校行事について （ア）スポーツレクリエーション大会：とてもよかった26%、よかった52%、あまりよくなかった16%、よくなかった6% （イ）大学祭：とてもよかった29%、よかった62%、あまりよくなかった5%、よくなかった4% （2）地域活動実践講座について （ア）夏休み体験活動：とてもよかった20%、よかった53%、あまりよくなかった23%、よくなかった4% （イ）活動体験の発表会：とてもよかった20%、よかった63%、あまりよくなかった14%、よくなかった3% （3）専門講座について （ア）授業の内容：濃い19%、ちょうどいい75%、薄い6% （イ）授業の進度：速い19%、ちょうどいい77%、遅い4% 【3学期】 （1）学生生活の満足度：とても満足32%、おおむね満足61%、やや不満7%、不満0.1% （2）入学後の変化：健康になった8%、生きがいができた29%、仲間ができた55%、変化なし2%、その他6% （3）地域活動への参加意欲の変化：積極的に参加したい18%、機会があれば参加したい78%、あまり参加したくない3%、参加するつもりはない0.7% （4）専門講座の満足度：とても満足29%、おおむね満足67%、やや不満4%、不満0% （5）職員の対応：とてもよい49%、よい45%、ふつう6%、悪い0%
③アンケートにより得られた主な意見、苦情とそれへの対応	【意見・苦情】 ・ボランティア活動を考える貴重な体験ができた。（福祉健康） ・地域コミュニティ、まちおこしに関するネットワーク化のノウハウ等の授業カリキュラムを要望する。（福祉健康） ・学生の自主性を生かした進め方がされておりよかった。（園芸） ・授業料を少しでも安くしてほしい。（美術） ・初心者は1年では中途半端で終わってしまうため、希望する人にもう1年の延長を認めてもらいたい。（美術） ・卒業後、他の学科への再入学ができるようにしてもらいたい。（陶芸） 【対応】 ことぶき大学校の教育目標を達成するために、対応が可能なものについて今後の運営に生かしていく。

（2）市に寄せられた意見、苦情	
①意見、苦情の収集方法	市ホームページに所管課の連絡先（電話番号、Eメールアドレス）を明示。 市への意見や苦情は、電話、Eメール、市長への手紙等で行われる。
②意見、苦情の数	1件
③主な意見、苦情とそれへの対応	ことぶき大学校卒業生を名乗る匿名の女性から、学生らが自主的に組織する学生自治会が活動するクラブ活動に対して苦情があった。苦情内容は以下のとおり。 ・特定のクラブにおいて、クラブ内の講師が利益を得る活動をしている。 ・大学校のロッカー貸出支援において、クラブ間の差があり不平等となっている。 そのため、事実確認を行うとともに、対応を図った。 ・物品の貸与について、講師が行わずクラブから貸与することとした。 ・各クラブの収支報告を団体内で閲覧可能とし、会則を見直すなど団体の刷新を図った。 ・ロッカー室の管理を徹底し、公平性を保つこととした。

4　指定管理者による自己評価

・事業計画に基づき、適正に事業を実施した。
・ボランティア活動の支援のため、ジャンル別ボランティア冊子を全学生に配付した。
　夏休みのボランティア活動体験の課題では8割の学生がそれぞれ活動を経験し、アンケートでは実体験を通して関心の向上や気づきの機会となった。体験後に活動を始めるケースもあり、ボランティアの推進につながったと捉えている。
・多世代交流として地域の小学生らとの交流事業を実施し、社会参加を活性化するなど、提案及び計画内容については、概ね達成していると考える。
・アンケートによると93%の者が学生生活に満足していると回答しており、また、96%の者が専門講座に満足していると回答していることから、学生から概ね高い評価を受けていると考える。
・大学校の魅力をより伝えるためにリーフレットの見直しを行い、学生募集では募集情報伝達の媒体を増やしリーフレット等の配布施設を拡大するなど広報の拡充に取り組んだ。

5　市による評価

評価※1	A	所見	・良好な管理状況であると言える。 ・事業計画に基づき、提案内容を確実に履行していること、また、学生生活や授業内容について学生から高い評価を得ているとともに、95%を超える割合で地域活動・ボランティアに対する参加意欲が高まっている実績は高く評価できる。

履行状況の確認

確認事項		履行状況※2	備考
（1）市民の平等な利用の確保、施設の適正な管理、その他市長が定める基準			
関係法令等の遵守	情報公開	2	千葉市社会福祉事業団で規定する情報公開規程に基づいて適正に実施している。
	個人情報保護	2	千葉市社会福祉事業団で規定する個人情報保護規程に基づいて適正に実施している。
モニタリング等の実施	アンケートの実施	2	アンケートを実施して意見の集約を行い、その結果を事業報告書として作成している。
	自己評価の実施	2	提案内容については、おおむね達成しており、自己評価は妥当である。
	苦情解決体制	2	苦情解決責任者及び担当者を設置し、対応を図っている。
	利用者からの苦情・意見等への対応	2	苦情・意見に対して、職員全員でその内容の共有を図り、再発防止に取り組んでいる。
リスク管理	危機管理の対応	2	施設内で予想される事故とその内容について、予め対応手順を定め、実際に発生した事故に対して適正に対応をした。
	賠償対応・保険加入	2	施設内の事故に対して施設賠償保険に加入するとともに、施設外の事故に対してリスクに応じて傷害保険に加入し適切に対応した。
市内業者の育成	市内業者の登用	2	資材の購入等において、市内業者の利用に努めている。

市内雇用・継続雇用への配慮、障害者雇用の確保、男女共同参画の推進	市内雇用の確保	2	非常勤職員は、市内在住者を雇用している。
	継続雇用の確保	2	本人の希望で退職する場合を除き、業務に従事している者は、引き続き雇用している。
	障害者雇用	2	障害者雇用に努めてはいるものの、機会がなく雇用にはいたっていない。
	男女の均等な機会と待遇の確保	2	男女の均等な機会と待遇の確保に努めている。
複合施設の管理協力体制の構築	ハーモニープラザ内の他施設との管理協力体制の構築	2	ハーモニープラザを構成する各施設で管理運営共同事業体協議会や管理運営会議、各種委員会を開催し、協力体制を図っている。
（2）施設の効用の発揮、施設管理能力			
利用者サービスの向上	休館日の利用	2	ことぶき大学校が休講となる日には、プラザ内施設の他事業で空き教室を利用できるよう有効活用している。
利用促進の方策	施設ホームページの作成	2	事業の実施等の広報を行った。
	事業の広報活動	2	ホームページによる周知のほか、募集案内等の情報を発信し新聞記事に掲載された。 美術・陶芸学科の学生が作成した作品の展示会を花の美術館・中央図書館生涯学習センターで行い、多くの会場来場者に学習成果をアピールした。 また、リーフレットを昨年度より多くの施設に配付したほか、老人クラブに対して募集説明を行うなど、積極的な広報に努めた。
職員の配置・能力向上	職員配置	2	計画通り適正に職員を配置している。
	施設内研修の実施	2	現場で実務に携わりながら業務に必要な知識・技術の習得を図るためOJTを行った。
	施設外研修の実施	2	実務に必要な知識や技能の習得のため、施設外で行われた研修に参加した。
管理業務の実施	備品管理	2	備品台帳を作成し、適正に管理している。
事業の実施	専門講座の実施	2	学科ごとの専門講座を計画に基づき実施した。
	多世代交流講座の実施	2	小学生とことぶき大学校の学生の交流の場として、陶芸講座、園芸講座を実施し、多くの参加者が集まった。
	地域活動・ボランティア活動の支援	2	活動のきっかけとなるようボランティア実習、見学・体験を実施したほか、ボランティア情報の提供のためボランティアガイド小冊子を全学生に配付した。
	学生自治会活動の支援 （大学祭）	2	学生らが自主的に組織する学生自治会が主体となって実施する大学祭を支援した。
	学生自治会活動の支援 （クラブ活動）	2	学生らが自主的に組織する学生自治会が活動するクラブ活動において、活動場所を提供して支援した。
	学生自治会活動の支援 （スポーツ・レクリエーション大会）	2	学生自治会主催の行事として青葉の森公園陸上競技場で実施した大会を支援した。
	ハーモニープラザフェスタの実施	2	ハーモニープラザフェスタを行い、初心者を対象とした陶芸教室や、学生の作品の展示、野菜即売会等を実施した。
自主事業の実施	公開講座の実施	2	市民から聴講者を募集する公開講座を実施し多くの参加者が集まった。

緊急時の対応	避難訓練の実施	2	ハーモニープラザ全体で年に2回防災訓練を実施している。
	マニュアルの整備	2	災害、事故、感染症等緊急時に備え、緊急対応マニュアルを整備している。
	緊急時の体制	2	緊急対応マニュアルに基づいて緊急時の体制を整備している。
地域との連携	地域住民との交流	2	ハーモニープラザフェスタの開催等、地域住民との交流を促進する取り組みを行っている。
（3）管理経費の縮減			
支出見積の妥当性	計画通りに予算が執行されているか	2	概ね計画通りに予算が執行されている。

合計	68
平均	2.00

※1　評価の基準について

S…仕様、事業計画を超える実績・成果が認められるなど、管理運営が特に良好に行われていた。

A…概ね仕様、事業計画通りの実績・成果が認められ、管理運営が良好に行われていた。

B…仕様、事業計画通りの実績・成果が認められず、管理運営に関して改善を要する事項があった。

※2　履行状況について

3点・・・仕様、提案を上回る実績・成果があった

2点・・・仕様、提案どおりの実績・成果があった

1点・・・仕様、提案どおりの管理運営が行われなかった

6　保健福祉局指定管理者選定評価委員会の意見

・　財務状況については、本委員会に提出された財務諸表等の資料を確認した範囲では、倒産や撤退のリスクは認められず、特段の問題はないと認められる。

・　管理運営については、概ね適切に管理が行われていると認められるが、次の事項に留意されたい。

①　学生の満足度が高く、授業内容は優れていると思われるので、継続すること。

②　学生を増やす努力をすること。